

がん薬物療法認定薬剤師研修事業 研修施設一覧

○：受入可能、条件付き○：一定の条件下で受入可能、△：一部の研修項目が実施できない可能性がある、×：受入不可能（令和6年11月現在）

| 都道府県 | 施設名 | 第2期 1/27(月)～3/21(金) | 備考 | 研修の特徴(任意) |
|-------|------------------------|------------------------|---|--|
| 01北海道 | 北海道がんセンター | ○ | | 薬剤師外来、薬薬連携の勉強会も定期的開催しています。 |
| 01北海道 | 旭川医科大学病院 | △ | 下記書類の提出が必要です。 ・流行性ウイルス疾患の抗体保有証明 ・薬剤師賠償責任保険への加入を示す書類 | |
| 01北海道 | 社会医療法人製鉄記念室蘭病院 | ○ | | |
| 01北海道 | 市立函館病院 | ○ | | 函館市内では当院のみ関与している血液腫瘍や移植に関する勉強ができる |
| 01北海道 | 社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 | × | | |
| 01北海道 | 医療法人 王子総合病院 | × | | 外来化学療法室での患者面談を中心に研修していただきます。 |
| 01北海道 | 函館五稜郭病院 | ○ | | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部として正式に参画し、コーディネーター育成に力を入れている |
| 01北海道 | 社会医療法人 恵佑会札幌病院 | × | | |
| 01北海道 | 独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター | × | | |
| 01北海道 | 札幌医科大学附属病院 | × | | |
| 01北海道 | 北海道大学病院 | ○ | | |
| 02青森 | 弘前大学医学部附属病院 | ○ | | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部として正式に参画し、コーディネーター育成に力を入れている |
| 03岩手 | 岩手医科大学附属病院 | ○ | | |
| 03岩手 | 岩手県立中央病院 | ○ | | 岩手県立病院のセンター病院として様々ながんの治療を行っています。また、乳がんの外来患者を対象とした薬剤師外来を開設しています。 |
| 04宮城 | 国立病院機構 仙台医療センター | ○ | | 移植が多く、積極的に薬剤師が介入している。また、薬剤師外来を導入し、診療に寄与している。カンサーボードや緩和ケアチームにも参加し研修していただけます。保険調剤薬局との連携研修にも参加していただけます。 |
| 04宮城 | 東北大学病院 | × | | |
| 04宮城 | 東北医科薬科大学病院 | ○ | | 大学病院であり幅広いがん種を経験できる |
| 05秋田 | 秋田大学医学部附属病院 | ○ | | |
| 05秋田 | JA秋田厚生連由利組合総合病院 | ○ | | 外来化学療法患者の指導と連携に力を入れており、多職種でのフォローアップ体制を構築している。 |
| 06山形 | 日本海総合病院 | × | | |
| 06山形 | 山形県立中央病院 | ○ | | |
| 06山形 | 公立置賜総合病院 | × | | |
| 06山形 | 山形大学医学部附属病院 | × | | |
| 07福島 | 福島労災病院 | × | | |
| 07福島 | 一般財団法人慈山会医学研究所附属坪井病院 | × | | |
| 07福島 | 一般財団法人 竹田健康財団 竹田総合病院 | ○ | | 患者への共感力を第一として研修を行っています。 |
| 08茨城 | 小山記念病院 | × | | |
| 08茨城 | 株式会社日立製作所 日立総合病院 | ○ | | 2009年より薬剤師外来を設置しており、外来患者さんにも積極的な薬学的介入を行っている。 |
| 08茨城 | 筑波大学附属病院 | 条件付き○ | 麻疹、風疹、水痘、ムンプス、B型肝炎の抗体検査結果が必要 | 病棟にファーマシーステーションを設置しており、他職種と連携しながら業務に取り組んでいる。 |
| 08茨城 | 総合病院 土浦協同病院 | × | | |
| 08茨城 | 茨城県立中央病院 | ○ | | 日本医療薬学会がん指導薬剤師が中心となって研修をおこないます |
| 09栃木 | 栃木県立がんセンター | × | | |
| 10群馬 | 群馬大学医学部附属病院 | ○ | | |
| 10群馬 | 群馬県立がんセンター | × | | |
| 11埼玉 | 上尾中央総合病院 | × | | |
| 12千葉 | 千葉大学医学部附属病院 | ○ | | 抗がん薬調製件数が国立大学病院で最も多く、様々なレジメンに触れることができる。薬剤師外来も行っており、がん薬物療法体制充実加算/連携充実加算も取得している。 |
| 12千葉 | 千葉県がんセンター | ○ | | ●がん薬物療法中央管理に深く関与し、経口・注射共にレジメン整合性保持や支持療法の共通化を図っている。●注射がん薬物療法の処方鑑査・疑義照会を均一のレベルで効率良く行う体制が出来ている。●ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部が参画している。 |
| 12千葉 | 国立がん研究センター東病院 | ○ | | 薬剤師外来、通院治療センターでの外来指導、各診療科の入院指導をメインに研修を受けて頂いております。 |
| 13神奈川 | 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 | 条件付き○ | 麻疹、風疹、おたふく、水ぼうそう、B型肝炎、インフルエンザワクチンの接種歴が必要 | 看護専門外来(放射線、ストマ、リンパ浮腫)見学、手術見学、緩和ケアラウンド同行、NSTラウンド同行などを通じて多方面からがん治療を学べます。 |
| 13神奈川 | 神奈川県立がんセンター | ○ | | レジメン審査体制、適応外使用に関する一定の基準がある |
| 13神奈川 | 昭和大学横浜市北部病院 | × | | |
| 13神奈川 | 横浜市立大学附属病院 | × | | |
| 13神奈川 | 昭和大学藤が丘病院 | × | | |
| 13神奈川 | 聖マリアンナ医科大学病院 | × | | |
| 14東京 | 国立がん研究センター中央病院 | ○ | | 診療科単位で専任薬剤師を配置し、診療科との密な連携を基に薬剤管理指導を実施している |
| 14東京 | 国立研究開発法人国立国際医療研究センター | × | | |
| 14東京 | 公益財団法人がん研究会 有明病院 | × | | |
| 14東京 | 東京女子医科大学病院 | × | | |

| 都道府県 | 施設名 | 第2期 1/27(月)~3/21(金) | 備考 | 研修の特徴(任意) |
|------|-------------------------|------------------------|--|---|
| 14東京 | 東京医科大学病院 | 条件付き○ | ・研修開始前に各種感染症の抗体検査結果の提出をお願いします。 ・日本臨床腫瘍学会の会員の方を受け入れさせていただきます。 | |
| 14東京 | 日本赤十字社医療センター | ○ | | 多発性骨髄腫の患者が多い |
| 14東京 | 東邦大学医療センター大森病院 | ○ | | 当院は地域の薬局との連携に力を入れています。トレーニング |
| 14東京 | N T T東日本関東病院 | × | | |
| 14東京 | 東京慈恵会医科大学附属病院 | × | | |
| 14東京 | 国立病院機構 東京医療センター | ○ | | |
| 14東京 | 聖路加国際病院 | 条件付き○ | ・流行性ウイルス感染症（麻疹、水痘、風疹、流行性耳下腺炎）に対する免疫の確認（抗体検査結果が必要） ・結核感染の有無の確認（過去1年以内の検査結果が必要） | |
| 14東京 | 日本医科大学付属病院 | × | | |
| 14東京 | 国家公務員共済組合連合会 立川病院 | × | | |
| 14東京 | 日本医科大学多摩永山病院 | 条件付き○ | 新型コロナワクチン接種が必要 | 外来診察の同席など診療に深くかかわることができる |
| 14東京 | 順天堂大学医学部附属順天堂医院 | × | | |
| 14東京 | 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 | ○ | | |
| 14東京 | 東京都済生会中央病院 | × | | |
| 14東京 | 日本大学医学部附属板橋病院 | ○ | | 薬剤師外来および腫瘍内科医における診察の同席。各種カンファレンス、チーム活動等への参加 |
| 16新潟 | 新潟県立がんセンター新潟病院 | × | | |
| 17長野 | JA長野厚生連佐久医療センター | ○ | | |
| 17長野 | 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 | × | | ゲノム医療のエキスパートパネルへの薬剤師の参加。薬業連携の充実 |
| 17長野 | 長野赤十字病院 | × | | |
| 17長野 | 信州大学医学部附属病院 | ○ | | 診察前面談を通じて、医師や看護師、栄養士、歯科衛生士と協働して質の高い医療を提供している |
| 17長野 | 地方独立行政法人長野市民病院 | ○ | | |
| 17長野 | JA長野厚生連北信総合病院 | ○ | | 当院では抗癌剤は100%薬剤師が調製し、プライミングをして払い出す等、曝露対策に積極的に取り組んでいる。また、専門医がいない中、がん化学療法検討委員会の事務局として、薬剤師主導のレジメン管理を行っている。 |
| 18富山 | 富山大学附属病院 | ○ | | |
| 18富山 | 富山労災病院 | ○ | | がん関連のチーム医療に力を入れている。 |
| 20福井 | 福井大学医学部附属病院 | × | | |
| 21静岡 | 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷浜松病院 | × | | |
| 21静岡 | 聖隷三方原病院 | × | | |
| 21静岡 | 静岡県立静岡がんセンター | ○ | 研修生が2名以上でお願いしたい。 | |
| 21静岡 | 静岡県立総合病院 | × | | |
| 22岐阜 | 社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院 | ○ | | がん、ゲノム医療にかかわる多職種の中で行う研修 |
| 22岐阜 | 岐阜大学医学部附属病院 | ○ | | 適応外使用やレジメン管理に深く関与し、時に専門性の高い薬剤師の視点から使用や登録に疑義をかけるなど、責任を担って業務に取り組んでいる |
| 22岐阜 | 大垣市民病院 | ○ | | 薬剤師外来も展開し多くの症例を経験できる。有資格者も多く指導経験がある |
| 22岐阜 | 中部国際医療センター | 条件付き○ | 新型コロナウイルスワクチンの接種が必要 | がんゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤師も参加している。外来化学療法の全例に薬剤師が介入している。 |
| 23愛知 | 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院 | × | | |
| 23愛知 | 名古屋大学医学部附属病院 | △ | 一部難しい項目があるが課題等で補うことができる。 | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤師として参加している。適応外使用やレジメン管理に深く関与している。 |
| 23愛知 | 愛知県がんセンター | × | | |
| 23愛知 | 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 | ○ | | |
| 23愛知 | 半田市立半田病院 | × | | |
| 23愛知 | 一宮市立市民病院 | × | | |
| 23愛知 | 愛知医科大学病院 | × | | |
| 23愛知 | JA愛知厚生連 江南厚生病院 | ○ | | |
| 23愛知 | 藤田医科大学病院 | × | | |
| 24三重 | J A 三重厚生連鈴鹿中央総合病院 | × | | |
| 24三重 | J A 三重厚生連松阪中央総合病院 | × | | |
| 24三重 | 伊勢赤十字病院 | ○ | | 薬剤師外来（診察前面談）、外来化学療法室ラウンドを実施している |
| 24三重 | 三重大学医学部附属病院 | ○ | | 1.化学療法レジメン審査委員会委員長は薬剤師である。小児がん拠点病院に指定されており、適応外使用を含めたレジメン審査を経験することが可能である。2.がんゲノム医療拠点病院に指定されており、エキスパートパネル委員会に薬剤師が参画し、最先端かつ専門性の高い診療を経験することが可能である。3.外来化学療法セミナーや多職種横断症例カンファレンス(Tumor Board)、緩和ケアセミナーなど多職種による研修会が定期的開催されており、研修期間内の参加が可能である。 |
| 24三重 | 済生会松阪総合病院 | ○ | | |
| 25滋賀 | 彦根市立病院 | ○ | | |

| 都道府県 | 施設名 | 第2期 1/27(月)~3/21(金) | 備考 | 研修の特徴(任意) |
|-------|-----------------------|------------------------|---|--|
| 25滋賀 | 滋賀医科大学医学部附属病院 | △ | 一部難しい項目があるが課題等で補うことができる。 | 当院は原則外来治療患者には全症例介入可能であり、積極的なお気持ちがあれば多くの症例に関わることが出来ます。また、医療薬学会がん専門薬剤師5名、指導薬剤師3名が在籍しており、薬学的介入や臨床研究について適切に指導できると考えています。 |
| 25滋賀 | 長浜赤十字病院 | × | | 抗がん薬暴露対策として全抗がん薬に対して閉鎖式器具を使用している |
| 25滋賀 | 社会医療法人誠光会 淡海医療センター | × | | |
| 25滋賀 | 滋賀県立総合病院 | × | | |
| 25滋賀 | 滋賀県立総合病院 | × | | |
| 26京都 | 京都大学医学部附属病院 | ○ | | 調製監査システムを用いた抗がん薬調製業務、PBPMを取り入れた外来化学療法指導 がん薬物療法体制充実加算(診察前面談)の実施、大学病院としての他診療科との連携 |
| 26京都 | 独立行政法人 国立病院機構舞鶴医療センター | × | | |
| 26京都 | 国立病院機構 京都医療センター | × | | |
| 26京都 | 京都桂病院 | × | | |
| 27兵庫 | 公益財団法人 甲南会 甲南医療センター | × | | |
| 27兵庫 | 神戸大学医学部附属病院 | 条件付き○ | ・研修開始日の1ヶ月前までに「実習・研修願書」、「誓約書」、「ワクチン接種または抗体保有証明書」、「健康診断書」、「免許証(写)」、「薬剤師賠償責任保険証書(写)」の提出が必要です。 ・抗体価について、当院の抗体価要件(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、HB)を満たさない場合は臨床実習できません。 ・研修期間中、新型コロナウイルス感染症の発症、ウイルス陽性、疑わしき症状がある場合には一定期間来院できません。 | ・希少がんを含むあらゆるがん種の薬物療法について研鑽を積むことができる。 ・薬剤師が院内での副作用およびレジメン管理に主体的に関与している。 ・地域連携にも積極的に取り組んでいる。 |
| 27兵庫 | 兵庫医科大学病院 | × | | |
| 27兵庫 | 神戸市立医療センター中央市民病院 | × | | |
| 29和歌山 | 和歌山労災病院 | × | | |
| 29和歌山 | 和歌山県立医科大学附属病院 | ○ | | |
| 29和歌山 | 日本赤十字社和歌山医療センター | 条件付き○ | | ・研修は同一県内の薬剤師を優先します。 ・研修開始前に各種感染症の抗体検査結果の提出が必要です。 |
| 30大阪 | 医療法人藤井会 石切生喜病院 | × | | |
| 30大阪 | 社会医療法人警和会大阪警察病院 | ○ | | がん診療センターで薬剤師外来を開設しており、入院から外来まで継続して薬学的管理を行っています。また、緩和ケアチームやプレストケアチームなどのチーム医療の一員として他職種と協働しています。 |
| 30大阪 | 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 | × | | |
| 30大阪 | 社会医療法人愛仁会 高槻病院 | × | | 薬剤師外来で、当日、化学療法実施予定のすべての患者に対応して、主治医に処方提案を行っている |
| 30大阪 | 近畿大学病院 | × | | |
| 30大阪 | 市立豊中病院 | × | | |
| 30大阪 | 大阪公立大学医学部附属病院 | ○ | | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤師も積極的に参加している |
| 30大阪 | 大阪国際がんセンター | ○ | | がん専門病院のため、多岐に渡るがん種についての研修が可能であり、がんにおける専門性を高めることが出来る。 |
| 30大阪 | 関西電力病院 | ○ | | |
| 30大阪 | 大阪府済生会 中津病院 | × | | |
| 30大阪 | 淀川キリスト教病院 | ○ | | 他学会からの研修も受け入れています。そのため施設間の情報共有が容易に行うことが可能です。研修内容については実務に合わせた研修内容とさせていただきます。 |
| 30大阪 | 社会医療法人生長会府中病院 | × | | |
| 30大阪 | 大阪医科薬科大学病院 | × | | |
| 30大阪 | 国立病院機構 大阪医療センター | ○ | | |
| 30大阪 | 大阪ろうさい病院 | × | | |
| 30大阪 | 堺市立総合医療センター | × | | |
| 30大阪 | 大阪大学医学部附属病院 | ○ | | |
| 30大阪 | 市立吹田市民病院 | ○ | | 乳腺外科を中心とした薬剤師外来を実施。血液内科領域の化学療法や移植領域にも関わることが出来る。 |
| 31鳥取 | 鳥取大学医学部附属病院 | 条件付き○ | 感染症に関する取り決めは受入れ時の当院規定に従う | |
| 32島根 | 島根大学医学部附属病院 | ○ | | 抗がん薬暴露防止対策の一環として、原則、すべての抗がん薬の調製に閉鎖式接続器具を用いている。レジメン管理に深く関与しており、専門性の高い薬剤師の視点からレジメン審査を行うなど、責任を担って業務に取り組んでいる。 |
| 33岡山 | 岡山大学病院 | ○ | | |
| 33岡山 | 倉敷中央病院 | ○ | | オンコロジーボードでは原発不明癌、重複癌などで対応困難な症例、神経内分泌腫瘍などの希少がんなどの症例を多職種で検討しています。 |
| 33岡山 | 倉敷成人病センター | ○ | | 代行オーダー運用を活用した診察前面談方式の薬剤師外来に同席研修 |
| 33岡山 | 岡山赤十字病院 | × | | |
| 34広島 | JA広島総合病院 | ○ | | |
| 34広島 | 広島大学病院 | ○ | | 以下をご参照ください (https://pharmacy.hiroshima-u.ac.jp/education/education02.html) |
| 34広島 | 広島市立広島市民病院 | × | | 当院はタスクシフト、タスクシェアの観点から薬剤師外来、PBPMを積極的に取り組んでいます。 |

| 都道府県 | 施設名 | 第2期 1/27(月)~3/21(金) | 備考 | 研修の特徴(任意) |
|-------|----------------------|------------------------|---|--|
| 35徳島 | 徳島赤十字病院 | ○ | | 能動的にがん薬物療法にかかわることができる薬剤師を養成するため、薬剤師外来での活動を中心に研修プログラムを設定している。 |
| 35徳島 | 徳島県立中央病院 | × | | |
| 35徳島 | 徳島大学病院 | × | | |
| 36香川 | 香川県立中央病院 | ○ | | |
| 37愛媛 | 愛媛大学医学部附属病院 | ○ | 受入可とさせていただいておりますが、人数は1名まででお願いできましたら幸いです。 | |
| 37愛媛 | 愛媛県立中央病院 | ○ | | |
| 37愛媛 | 四国がんセンター | × | | |
| 38高知 | 高知大学医学部附属病院 | ○ | | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部として正式に参画し、適応外使用やレジメン管理に深く関与し、時に専門性の高い薬剤師の視点から使用や登録に疑義をかけるなど、責任を担って業務に取り組んでいる。 |
| 38高知 | 高知医療センター | ○ | | レジメン管理に深く関与し、時に専門性の高い薬剤師の視点から使用や登録に疑義をかけるなど、責任を担って業務に取り組んでいる。 |
| 38高知 | 高知赤十字病院 | × | | |
| 39山口 | 国立病院機構 岩国医療センター | × | | |
| 39山口 | 国立病院機構 山口宇部医療センター | △ | 当院の診療科の特性上、扱う疾患にかなり偏りがあります。(呼吸器科メイン、乳癌患者・消化器癌患者は1名医師が在籍しているが、症例数にかなり限りがあります。)上記を踏まえたくて希望する研修生のみ受け入れ可としています。 | |
| 40福岡 | 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 | × | | |
| 40福岡 | 産業医科大学病院 | × | | |
| 40福岡 | 九州大学病院 | ○ | | |
| 40福岡 | 久留米大学病院 | ○ | | 大学病院ならではの多種多様ながん種を学ぶことができる。 |
| 40福岡 | 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 | × | | |
| 40福岡 | 医療法人徳洲会 福岡徳洲会病院 | ○ | | 内服・注射抗がん薬の薬剤師外来(診察前面談)に力をいれています。 |
| 41佐賀 | 佐賀県医療センター好生館 | × | | |
| 41佐賀 | 佐賀大学医学部附属病院 | 条件付き○ | 標準的な感染予防が実施できる(当院規定に準拠できる) | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部として参画している |
| 42長崎 | 国立病院機構 長崎医療センター | × | | |
| 42長崎 | 長崎大学病院 | ○ | | 各種診療科の協力のもと、様々な癌腫の治療に関する研修講義を行い、また、抗がん剤治療だけでなく、各種がん治療の見学を取り入れた研修を行っている。がん診療センターと連携し、適応外使用やレジメン管理に深く関与し、時に専門性の高い薬剤師の視点から使用や登録に疑義をかけるなど、責任を担って業務に取り組んでいる。 |
| 43大分 | 大分大学医学部附属病院 | ○ | | 化学療法運営委員会の事務局を担っており、院内で登録するレジメンの管理を行っている。また、適応外使用レジメンについては、未承認新規医薬品等管理部門と連携して審査している。 |
| 43大分 | 中津市立中津市民病院 | 条件付き○ | 感染症の抗体検査結果の提出があります。 | 2024年8月付けでゲノム医療連携病院の指定を受け、2025年にはロボット支援手術を開始し、さらに高い水準のがん医療を提供する地域の中での中核的な病院です。レジメン管理や化学療法委員会事務局を薬剤科が主導で行っています。また、薬剤部門以外に、他職種などを交えた研修での講義等を行うことで、チームや地域内での薬剤師の役割を実践しながら学ぶことができます。 |
| 44熊本 | 熊本市立熊本市市民病院 | ○ | | |
| 44熊本 | 熊本大学病院 | ○ | | ゲノム医療のエキスパートパネルに薬剤部として正式に参画 |
| 44熊本 | 国立病院機構 熊本医療センター | × | | |
| 45宮崎 | 宮崎大学医学部附属病院 | 条件付き○ | 麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎については、「抗体検査・ワクチン接種履歴確認表」を提出することが望ましい | 当院では薬剤師が支持療法も含めたレジメンを作成しており、レジメン審査・登録・管理を薬剤師主体で実施し、がん薬物療法において、薬剤師が重要な責任を担っている。研修ではその点も学ぶことができる。 |
| 46鹿児島 | 公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院 | ○ | | |
| 46鹿児島 | 鹿児島市立病院 | ○ | | |
| 46鹿児島 | 霧島市立医師会医療センター | ○ | | 地方におけるがん医療について広く学ぶことができます |
| 46鹿児島 | 公益社団法人鹿児島共済会南風病院 | ○ | | がん薬剤師外来や、病棟常駐業務での服薬指導 |
| 46鹿児島 | 鹿児島大学病院 | ○ | | 幅広いがん種のレジメン管理に深く関与し、時に専門性の高い薬剤師の視点から使用や登録に疑義をかけるなど、責任を担って業務に取り組んでいる。またがんゲノム医療拠点病院であり、ゲノム医療のエキスパートパネルに参加している。 |
| 46鹿児島 | 今村総合病院 | ○ | | 鹿児島市にある428床の総合病院。がん診療では、手術・化学療法・放射線治療を柱とした集学的治療を行っています。抗がん剤調製は、原則全例でCSTDを用いて調製しています。 |
| 46鹿児島 | 鹿児島厚生連病院 | ○ | | がん化学療法のほとんどが外来化学療法室で実施しており、全例薬剤師がかかわっている。肝動脈塞栓療法で使用する薬剤についても薬剤師が調製している。 |

| 都道府県 | 施設名 | 第2期 1/27(月)~3/21(金) | 備考 | 研修の特徴(任意) |
|------|--------|------------------------|---|-----------|
| 47沖縄 | 琉球大学病院 | △ | <p>1月に新病院へ移転します。研修は新病院で実施することになります。業務が平常通り行えているか不明なため、十分な実習が実施できないことが予想されます。</p> <p>研修生には4疾患のワクチン2回接種済の証明書を提出して頂きます。任意ですが、インフルエンザの予防接種は実習開始前に受けて頂きたいです。</p> | |